



芝川小だより

4月号 No.1
令和8年4月8日
さいたま市立芝川小学校



新年度を迎えて

春のやわらかな日差しとともに、新しい学校生活が始まりました。入学・進級おめでとうございます。117名の新入生を迎え、児童数747名、27学級、多くの出会いと希望を胸に令和8年度がスタートしました。



4月に入ると、春休みとはいえ、学校はとても慌ただしくなります。芝川小学校には、毎年4月1日の朝、新しい職員を正門や職員玄関で温かく迎えるという伝統があります。昨年、私も先生方の温かい笑顔に迎えられ、とても安心してスタートすることができました。このあたたかい雰囲気は芝川小学校を作っているのだと改めて感じ、子どもたちにも伝わるといいなと思います。

また、4月6日は準備登校の日で、新6年生が登校しました。机やイスの移動、新1年生教室の飾り付け、入学式の会場準備など、新年度に向けた大切な準備を手伝ってくれる日であり、新6年生にとっては、芝川小学校のリーダーとしての初仕事でもあります。力仕事や雑巾がけなど地道な作業が多い中でも、「芝川小のみんなのために」という思いが伝わってくる、誇らしげな表情が印象的でした。



そして4月8日には、こうして整えられた教室に新1～5年生が入ってきます。教職員や6年生の温かい思いに迎えられ、子どもたちが安心して笑顔いっぱいに学校生活を送ってくれることを願い、新しい仲間とともに、子どもたちと過ごすこれからの時間を、私自身も楽しみにしていきたいと思えます。

保護者の皆様・地域の皆様の温かい支えを力に、今年度も教職員一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

学校教育目標 ～「ひと」とのつながりを大切に生きる児童の育成～

- かしこく（知識と知恵） 主体的に学習する子
- ただしく（道徳心） 正しく判断し、思いやりをもって行動する子
- たくましく（健康） 前向きに行動し、ねばり強く取り組む子
- ゆたかに（コミュニケーション） 人とのかかわりを大切に、豊かな人間関係が出来る子

令和8年度の重点

- 子どもたちが主体的に学ぶ授業を実現します
- 子どもたちに寄り添い、チームで支える学校づくりを進めます
- 子どもたちのエージェンシーを地域で育むコミュニティ・スクールを推進します